

2022年
1月
第239号

エコにこニュース

2022年4月で
エコにこセンターは20歳になります



「エコにこセンター」は
多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

▼新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力をお願いします▼

- ・ご来館の時はマスクを着用し、出入口での手指消毒をお願いします。
- ・体調が悪い時はご来館を控えてください。
- ・館内の休憩ベンチでは、水分補給以外の飲食はご遠慮ください。
- ・社会状況等により開館時間閉館時間の変更、臨時休館、講座やイベントが中止になる場合があります。



♥作文募集 ごみが減る!買い物のくふう♥

私たちは食べもの、着るもの、日用品などいろいろなものを買って生活しています。消費者としての行動、お店やメーカーに期待すること、売る・作る側の方からは消費者の行動について思うことなどごみを少なくする買い物のくふうについて作文にしてみませんか。

第29回TAMAとことん討論会実行委員会との共催事業として実施し、討論会当日(3月5日(土)京王聖蹟桜ヶ丘アウラホール)にて優秀作品を発表します。

対象 多摩地域在住・在勤・在学(小学1年生以上)の方
締切 2022年2月15日(火)必着
応募方法 郵送(エコにこセンターあてに送ってください)
高校生以上はメール送信可 →tama.recycle@gmail.com

応募概要

自作の未発表作品に限ります。応募できるのは1人1点です。

用紙の規定はありませんが、本文の文字数は400字~800字程度とし、日本語で書いてください。本文とは別に題名(無題でもかまいません) 名前 所属(学校名など) 自宅住所 電話番号

★作文募集の詳細はコチラをご覧ください →→→

http://www.renpou.org/tokoton29_sakubun.pdf



★ネット環境をお持ちでない方は返信用封筒に84円切手を貼り、エコにこセンターまでお送りください。チラシを返送します。(チラシは館内でも配布しています)

★第29回TAMAとことん討論会についてはこちら →→→

<http://www.renpou.org/tokoton29.html>



1月29日(土)は施設点検のため臨時休館します
ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



1月に申込みができるエコにこ3R講座

すでに定員に達している講座もありますが、キャンセルが出る場合があるため掲載しています。すべて開催日の2ヶ月前の最初の開館日から先着順受け付けです。

講座ごとの詳しい内容は館内配布のチラシやホームページをご覧ください。また、お気軽にお電話でお問合せください。

ホームページ <https://www.tama-seisokojo.or.jp/econico/koza>



講座名 費用	内容 日時
①さき織り体験教室 1回 1000円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">初めての方対象の優先枠は開催日の2週間前まで受付。</div>	裂いた布や毛糸を使って幅35cm程度の布を織ります。 長さは時間内最長1.5mです。 1月6日・13日・20日・ <u>27日</u> 2月3日・10日・17日・ <u>24日</u> 3月3日・10日・17日・ <u>24日</u> すべて木曜日 下線以外は10時30分～12時30分 下線の日は12時30分～14時30分
②お花の教室 1回 1200円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">「指定の花器」は講座当日のみのレンタル可能</div>	毎回異なる花材を「指定の花器」に生けます。 花器は主として空き容器や使わなくなった食器などを活用しています。 1月14日・28日 1ℓの紙パック 2月25日 Re 食器大ボール(申込者に詳細説明) 3月11日・25日 びん(申込者に詳細説明) 時間はすべて12時30分～14時30分 すべて金曜日
③Tシャツぞうり教室 1回 700円	不用なTシャツを材料にして室内用のぞうりを作ります。 1月12日(水) 2月8日(火) 3月23日(水) 時間はすべて12時30分～14時30分
④おとなのための 工作教室 500円	小物の整理に便利な小型ラックを作ります 2月15日(火)・16日(水) 卓上ラック(木工) 時間はすべて10時30分～12時30分 ※申込みは1人1回のみ
⑤こどもとうげい教室 500円	対象は小学校1年生～中学校3年生(小4以上は保護者の同伴不要) 2月13日(日) こいのぼりのおきもの 時間は13時～14時30分 ※同伴できるのは保護者1名のみ。

◆申込受付期間等について

- ①開催日の前日まで受付 ②開催日の1週間前に申込者2人以下の場合は中止
- ③開催日の前日まで受付 ④開催日の前日まで受付
- ⑤開催日の1週間前に申込者1名以下の場合は中止

①③④キャンセル待ち受付含む ②⑤実施の場合は前日までキャンセル待ち受付

◆会場に入場できるのは申込者のみ。見学はできません。



エコにこマーケット (エコマ)

ガレージセール感覚の小さなフリーマーケットです。販売は約 150×90 センチのテーブルを使って行います。また、センターで設置する飛沫防止のパーテーションを必ず使用してください。

- ♪出店できる人 八王子市・町田市・多摩市在住の人 プロの出店不可
- ♪販売できるもの 家庭の不用品 手作り品など
※手作り食品、動物、金券、仕入れたもの等は販売不可
販売品については申込みの時に聞きします。

♪開催日 1月22日・23日 2月26日・27日 3月26日・27日
すべて土曜日・日曜日

♪時間 10時～13時

♪出店申込期間等について

- ・開催月の2ヶ月前の最初の開館日
～開催月の最初の開館日

(例 3月開催エコマの申込受付期間 1月4日～3月1日)

開館時間内に電話または窓口で受付

- ・キャンセル待ちもこの期間内に受け付けます。

各日6ブース ブース内1名限り
出店できるのは各月1日のみですが、
定員に満たない場合は2日出店可
参加費 1日300円



くるくるカレンダー

エコにこセンターの新年の事業としておなじみとなった使わないカレンダー・手帳を必要とする人に配布する取り組みが「くるくるカレンダー」です。

12月に入ると「いつから実施しますか」という問合せが急増しましたが、例年どおり開始日は未定です。近隣の方から少しずつ集まり始めているのが年末の状況です。

今年度は下記のように実施を予定していますのでご協力をお願いします。

- 配布開始日が決まりましたのでホームページでお知らせします。
- 必要な部数をまとめて持ち帰ることができます。
- カレンダー等に触れる前には必ず手指の消毒をお願いします。
- カレンダー等を選ぶ場合の会話は避け、必ずマスクを着用してください。
- 「カレンダーありますか」「手帳ありますか」の電話での問合せには応じますが、サイズやデザインなど詳細をお答えすることや取り置きはできません。
- 不要カレンダー・手帳は直接「くるくるカレンダー」コーナーには置かず、必ず事務室までお持ちいただくかスタッフにお渡しください。
- 郵送や宅配便利用の場合は送料をご負担ください。着払いの場合は受取れません。

この事業は不要なカレンダー等がセンターに届くことが前提です。昨年までは1月中旬過ぎに多く届きましたが、今年については現時点(12月末)ではまったくわかりません。したがって量が少ない場合は数日で終了、多い場合は2月下旬まで行うことができます。届く量も日によって異なることや子どもたちも訪れる施設であることから内容の確認等を行ってから配布しています。届いたダンボールをそのままコーナーに出すことはありません。

開館前に正面玄関前に列ができる年もありましたが、並んでいただいても配布するものがない場合があります。事前にホームページを確認、または電話でお問合せください。

清掃工場だより



「海洋プラスチックごみ」問題の国際的な動向に合わせ、2020年7月からレジ袋の有料化がスタート。SDGsにも「海の豊かさを守ろう」の目標があり、ここ数年特に関心が高まっています。

「海洋プラスチックごみ」とは、地上から海に流れ出したプラスチックのごみのことで、5mm以下の微小なプラスチック「マイクロプラスチック」が「海の生き物」に与える影響が問題視されています。「マイクロプラスチック」は、大きく分けて「一次マイクロプラスチック」と「二次マイクロプラスチック」の2種類に分類されます。「一次マイクロプラスチック」は、洗顔料・歯磨き粉といったスクラブ剤などに利用される小さなプラスチックのことで、主に家庭の排水溝などから下水処理を通り、海へと流出。一度流出すると回収はできず、製品化された後の対策は難しいとされています。一方、「二次マイクロプラスチック」は、街に捨てられたポリ袋やペットボトル、タバコのフィルターといったプラスチック製品が側溝などから川を伝って海へ流出し、紫外線による劣化や波の作用などにより粉碎されて、マイクロサイズになったものこと。ごみの発生を抑制し、マイクロ化する前であれば、ある程度の対策も可能です。プラスチックは自然に還ることはないため、いったん、処理されずに出ると、海洋中などに漂い、半永久的に蓄積するといわれています。1人が出す量は少なくとも、これが10人・1000人・日本・世界中まで広がり、さらに何十年も続いてきたことを考えれば、とてつもなく大量になるだろうと分かるはずです。

「海の豊かさを守ろう」の実現のため、無駄な消費を減らし、レジ袋ではなくマイバッグなど一人一人がサステナブル(Sustainable・持続可能)な取り組みを行うことが大切だと思います。

*****多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

こうさくの時間

10時30分～12時の受付時間内に会場(2階多目的室)へどうぞ。作品を作る人(子どもに同伴した保護者除く)以外は入室できません。いずれもていねいな指導はありません。

- ・こうさくの時間“工作” 1人100円 別途有料のキットや材料あり
1月9日(日) 2月20日(日) 3月13日(日) 紙、布、空き箱などを使って自由に工作
- ・こうさくの時間“陶芸” 1人200円 組作品、フタや台などのセット不可
1月5日(水) 2月12日(土) 3月20日(日) 150gのRe陶土で1人1作品自由に作陶

2021年度「食器回収」について

八王子市・町田市・多摩市に在住の方の家庭で不用になった陶磁器製食器の回収です。
☆回収期間 2022年3月20日(日)までの開館日の10時30分～14時30分
☆回収方法 すべてその場で確認しリサイクルの対象にならないものはお持ち帰りください。

★わりばし・ハブラシの回収は継続しています。館内に回収箱はありません。事務室窓口にお持ちください。

★1月のこでん診療処 19日(水)・26日(水) 受付時間 13時～14時 直接どうぞ。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

